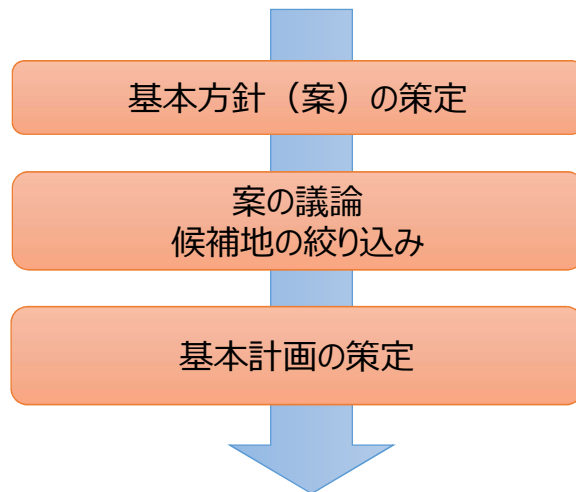


## 考え方

- 議論のスタートは、“**なぜ、庁舎を整備する必要があるのか**”  
⇒ 耐震性の不足が大前提であり、**時間的猶予はなく、スピード感を持って取り組む**
- 庁舎単体にフォーカスするのではなく、“**将来の大東のまちのあり方、庁舎像**”という切り口で、議論を進めていく  
⇒ あり方の検討から、**機能・規模・場所などの議論を収束させていく**
- 庁内（市職員）、市民の議論への参加促進  
⇒ 推進本部会議以外の会議体の設置（**若手職員PT**etc.）、**附属機関**の設置、**ワークショップ**の開催、**広報誌・HP**などを活用した**情報発信の強化** etc.

## 進め方



### 【基本方針(案)のイメージ】

- \* 庁舎のありかたに関する基本的な考え方を示すもの
- \* 場所に言及はせず

## R1 下半期の取組

